



SHINGO

INFORMATION SHINGO No.185

しんごう



2011 (平成23年)
AUGUST

発行/新郷村 編集/総務課 〒039-1801 青森県三戸郡新郷村大字戸来字風呂前10 ☎0178-78-2111
新郷村ホームページ <http://www.vill.shingo.aomori.jp>

7月30日 しんごう保育園「お涼み会」(関連記事は4ページ)

37頭で栄冠競う

五戸地方畜産共進会

8月4日、間木ノ平グリー
ンパーク畜産共進会会場で畜
産発展に寄与することをねら
いに第46回五戸地方畜産共進
会が開催されました。昨年は
口蹄疫の影響で開催を自粛、

2年ぶりに実施されました。
今回は肉用種7部門で覇が
競われ、37頭が出品。八戸家
畜保健衛生所職員ら5人が審
査にあたりました。会場に引
き出された牛たちはこの日の



ためによく手入れされており、来賓らが見守る中厳しい審査を受けました。

審査の結果、グランドチャンピオンに輝いたのは第4部に出品された高根勇悦さんの「あずみ号」。体積や均称、資質、品位、歩様等が高く評価されました。

表彰式では審査長を務めた小笠原和弘八戸家畜保健衛生所長が「グランドチャンピオンは我々が目指す繁殖牝牛のイメージに極めて近い」と講評。表彰式で賞状を授与された孫の貴明さんは「村畜産祭に続いての榮譽で感無量。今後も飼料管理、体調管理を徹底して県共進会でも頂点をねらう」と喜びと抱負を述べました。

優等賞は次のとおり。

これらの牛は9月3〜4日に七戸町で行われる県共進会に出品される予定です。

肉用種（黒毛和種）

第1部 高根 晃（扇ノ沢）

第4部 高根勇悦（扇ノ沢）

母系群 福山 満（扇ノ沢）

（本村関係分）



加盟商店の活性化をめざして

このたび、村は村内商店の活性化を図ると共に児童の健全やかな育成を支援することを目的に「新郷村商店活性化子ども商品券」を発行しました。

交付対象者は村内の今年4

月1日現在、

村内に居住し、住民登録をしている15才以下の子ども278名です。商品券は年に2回発行。今回は4ヶ月分として子ども1人当たり6千円。500円券12枚つづりになっていきます。利用できる商店は村内加盟商店の75店。10月～3月分は12月に交付されます。



この事業により、消費流出防止による村内商店の活性化、商店と村民のコミュニケーションづくり、子どもの養育費の軽減など、多くの効果が期待されます。

広がる支援の輪

東日本大震災の復興支援として村は消防団のポンプ車として使用していた予備車両1台を岩手県消防協会に無償で提供しました。

車両は第8分団に配備されていた「いすゞエルフ」。7月

26日、役場庁舎で行われた贈呈式では、畠山賢悦団長、滝沢和雄第8分団長等が見守る中、須藤良美村長から岩手県消防協会鬼柳悠己事務局長に車両の鍵が手渡されました。

「車両は20年以上経過しているが、日頃の念入りの整備点検が施されているため、運転や業務に支障はありません。この車両を地域の防災に役立ててもらえるとありがたいです。今後も、自分たちができる支援を続けたいと思っています」と須藤村長。鬼柳氏は「復興へ向けて大きな力を頂いた。県民一丸となって前へ進んでいきたい」とお礼の言葉を申し上げました。

車両は陸前高田市消防団で使用される予定です。



暑さに負けない 元気な子ども達

しんごう保育園は7月30日、お涼み会を園庭で開催しました。ステージ発表や売店、ゲーム、踊り「にんにん忍たま音頭」、花火などを親子や地域の方と一緒に楽しみました。子ども達の素敵な笑顔をどうぞ。

水射的



金魚つりすくい



シャボン玉



くじ



バニラアイス



ポップコーン



流しそうめん



花火



にんにん忍たま音頭



きのこの里日本一、長寿日本一の 具現化をめざして

8月2日、美郷館において「新郷むらづくりを語る会」が開催されました。昨年7月、今年1月に引き続き、3度目の開催となった今回は学校教育関係者、村内福祉施設関係者、村づくり関係者、地場産品関係者等64名が参加し、これからの地域づくりの指針について共通理解を深めました。

冒頭、須藤村長が「明るく健康で豊かな暮らしのために、いろいろな立場から語り合っ
てほしい」とあいさつ。役場企画グループがこれまでの事業について振り返り、今年度については、教育文化事業、集落コミュニティ事業等、五つの項目に分け、役場担当者等が事業の紹介を行いました。
「今後の地域コミュニティづくりとスポーツ、地産地消による健康増進を図るためには」をテーマに行われた「談義」は、自らも川代地区で地域活性化活動を展開している山岸義一教育委員長を座長に

具現化をめざして

迎えスタート。参加者はそれぞれの視点でとらえた本村の現状と課題について発言、テーマの具現化へ向けて方策を探りました。三ツ岳スポーツクラブのクラブマネジャーの八戸由美子氏は「設立から4ヶ月。今後は底辺拡大が大きな課題。関係機関からの要望に耳を傾け、キッズテニス等の事業展開も視野に入れていく」と事業の拡大に意欲を示しました。
予定時間を超えた意見交換

の締めくくりとして東利昭議
長が「村の明るい将来をめざした活動に感銘を受けた。地域には古くからの財産はたくさんあるはず。有効に活用されることを望む」と総評。続いて須藤村長が「今後も随時、このような意見交換の場を設け、多くの視点で活動の方向性について模索し、協調性を失うことなく活動を続けていいただきたい」と述べ、事業の継続へ期待を込めました。
村ナニヤドヤラ芸能保存会のメンバー11名も出席。艶やかな浴衣姿でナニヤドヤラを披露し、大会に華を添えました。





よろしく おねがいします

このたび、村の外国語指導助手として着任したクリス (Christopher Thomas Carlsen) さんが、8月5日、須藤村長の元を訪れ、これからの活動の抱負を述べました。

クリスさんは米国オレゴン州ポートランド市出身で23才。バスケ、テニス、野球、陸上競技等、スポーツ全般が大好きとのこと。教育委員会に在籍し、村内小中学校の外国語授業の補助や地域住民の異文化理解のための交流活動等を行います。

笑顔で歓談した須藤村長は「本村の外国語教育の充実に因る上で大きな力。地域レベルの国際交流の進展を図ることも視野に入れ、村の更なる国際化の推進が期待できる」と歓迎しました。



元気に楽しく「修楽旅行」

7月21日、高齢者教室「修楽旅行」が行われ、元気いっぱいの受講生が秋田県小坂町を訪れました。一行24名は日本最古の明治の芝居小屋「康楽館」や国指定重要文化財の「旧小坂鉱山事務所」を見学。古き時代を偲びながら受講生同士の親睦を深めました。

恒久平和を誓う

戦争で亡くなられた方々を慰霊する「新郷村戦没者追悼式」が8月10日、美郷館で営まれ、遺族、関係者ら約70名が恒久平和を祈りました。

長年の御苦労に耐えながら社会の一員として尽力下さった」と遺族へ敬意を表し、「御霊の尊い御遺志に應えるため、今まで以上に村民心をひとつにして明るさと元気のある村づくりに向かつてより一層努力する」と追悼のことばを述べ

べました。

村遺族会会長高峯肇さんが「私達のような遺族を二度と作らないことを誓う」と不戦への誓いを新たにしました。「金ケ沢コーラス」も美しいハーモニーを披露。「ふるさと」「希望」等、3曲を熱唱し、式典に花を添えました。



「か好きく様々な出合いを求めて」

33名が大人の仲間入り



披露しました。
実行委員の手による「はたちのアルバム」と題したスライドショーも上映。村からの記念品で村民憲章がプリントされたTシャツに着替えた下柘棚孝則さん（下柘棚）が軽妙なトークを織り交ぜながらスクリーン上に小学校時代からの懐かしい姿を映し出すと参加者は笑顔で見つめています。

した。
記念講演では前西越小学校教頭で現在は南郷小学校教頭の蔦林洋司氏が、上海日本人学校で副校長として勤務した体験をユーモラスに展開。トヨタグループ創業者豊田佐吉氏の「障子を開けてみよ。外は広いぞ」の言葉を引用し、新成人を激励しました。

第43回成人祭が8月13日、山村開発センターで開催されました。
今回の対象者は平成3年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた33名。うち26名が出席し、成人としての権利と義務を誓いました。
式典では須藤村長が「一人一人信念と自信を持って自らの人生の道を切り拓いていた

だきたい」と主催者あいさつ。来賓や恩師等が見守る中、新成人代表の崎恭介さん（川台）が「東日本大震災の影響で日本は大きなダメージを受けました。そしてたくさんの人達がたくさんの方を抱えています。そんな時代に私たちは成人を迎えましたが、私たちは決してくじけません」と力強く「私たちの誓い」を



蛍の光にうっとり



戸来地区子ども会（小笠原正義会長）は、8月4日、ホタルを観察することにより、環境への関心を高めようと切谷内小学校長の慶長隆光先生を講師に迎え、「ホタルの鑑賞会」を行いました。およそ40名の子どもたちは懐中電灯を片手に保護者や地域の方と一緒にホタルの生態の知識を深めました。

戸来地区子ども会（小笠原正義会長）は、8月4日、ホタルを観察することにより、環境への関心を高めようと切谷内小学校長の慶長隆光先生を講師に迎え、「ホタルの鑑賞会」を行いました。およそ40名の子どもたちは懐中電灯を片手に保護者や地域の方と一緒にホタルの生態の知識を深めました。

金ヶ沢農村公園では7月中旬から、ホタルが飛び交い、可憐な光が地域住民の目を楽しませるとともに心を和ませています。

縄文人の“ものづくり”を体験

8月2日、どう塾「遠足の会」が行われ、児童19名が八戸市児童科学館と是川縄文館を見学し、科学と歴史の理解を深めました。

7月に開館したばかりの是川縄文館では土器を実際に作成。「縄文是川ボランティア」の方から作り方を説明していただき、まず土器の底をしっかりとつくり、側面と上部を土の厚さに気を配りながら作成。最後に縄目等の模様を付けました。

およそ90分程度の制作工程に子どもたちは没頭。土と対話するかのよう真剣に取り組んでいました。今回作った土器は8月下旬に素焼きして完成する予定。帰りの車中では、土器づくりの楽しさと難しさについて友達同士と笑顔で歓談。自分だけの土器の完成を心待ちにっていました。



ルールを守って交通安全



村交通安全対策協議会（須藤良美会長）と村交通安全母の会連合会（角岸千穂子会長）は夏の全国交通安全運動期間中の7月26日、恒例の交通安全プレゼント作戦を行いました。

村診療所前で行われたこの作戦には交通指導隊員、五戸

警察署、交通安全協会役員ら30名が参加。会員はドライバーにお茶缶、交通安全うちわ、啓蒙チラシ等をおよそ80台に配布するとともに「全席着用！シートベルト」「夕暮れどきは早めのライト点灯を！」等と声をかけ、笑顔で安全運転を呼びかけていました。

パレードで事故防止を呼びかけ

7月21日、五戸安協戸来・西越支部、村交通安全母の会連合会等、村内の交通安全ボランティア団体は、五戸警察署前で開催された「五戸地区交通安全総決起大会」に出席し、交通安全意識の高揚を図りました。

ズンを迎え、管内の交通量が増加し、事故の発生が懸念される。職場や家庭で交通安全について話し合い、地区から事故をなくしていきたいと汗をぬぐっていました。

大会終了後、参加者は五戸小学校金管バンドを先頭に、町中心部をパレード。地域住民に交通事故防止を呼びかけました。

先導のパトロールカーに続いて横断幕を掲げた交通指導隊戸来支隊の高橋一男隊員は「帰省シ



文芸コーナー

新郷俳句会

景気づけに花火大会催さる
福士 香芽子
落し文誰にあげよか散歩道
鹿島 とわ
箱に咲く松葉ぼたんや
ひしめきて

今朝も咲く花色やさし
高根 リサ
額の花
長峯 ユリ

幼き日音のみ聞きし遠花火
福山 康子
残されし手花火さびし
祖父と祖母
小坂 良子

あじさいのことさら青き
森の道
工藤 陽一

声高に身の上ばなし猛暑かな
戸来 れい子
忘れぐせもうあきらめて
庭花火
鹿島 恵美子

花あやめ雑念まじる作句かな
村上 てる
日々散って日々咲きつづく
沙羅の花
金沢 凡

新郷村職員を募集します。

○職種・採用予定人員

初級一般 若干名

○受験資格

昭和62年4月2日以降に生まれた者で、
高校以上卒業した者、または平成24年3月
までに高校以上卒業見込みの者。

○試験の内容

- ①一次試験 教養試験・事務適性検査
- ②二次試験 作文試験・面接

○試験日・会場

- ①一次試験 平成23年10月23日(日)
試験会場 新郷村役場
- ②二次試験
一次試験合格者に追って通知します。

○受験手続

受験申込書(用紙は役場総務グループで
直接受け取るか、村ホームページからダウ
ンロードできます)を総務課に提出してく
ださい。

実施要綱も村ホームページでご覧になれ
ますので、提出書類の確認をお願いします。
<http://www.vill.shingo.aomori.jp>新着情報

○受付期間

8月25日(木)～9月14日(水)
受付時間は、午前8時30分から午後5時まで
(土曜日、日曜日、祝日を除く)
郵送による提出の場合は、9月14日(水)
必着有効とします。

○申し込み・問い合わせ

受験の申し込みや試験に関する問い合わせは
総務課総務グループ 角岸
TEL 78-2111内線155

18名が調理に挑戦!

7月28日、親子料理教室(どよう塾)が総合福祉センターで開かれま
した。子どもとその保護者がスープカレー、野菜サラダ等4品の調理に
挑戦。ヘルスマイトのていねいな指導のもと、笑顔で調理しました。



りんご研究所 県南果樹部参観デー

◇日時 平成23年9月9日
午前9時～午後4時

◇会場

りんご研究所県南果樹部
五戸町扇田字長下夕2

◇行事内容

- ・果樹試験ほ場の公開(ぶどう、なし、おうとう)
- ・果樹栽培相談所の開設
- ▽品種特性、栽培方法、病虫害防除など
- ▽ブルーベリー栽培相談(試験園地)

- ・主要成果の資料展示
- ・ぶどう、なしなどの展示・試食

◇併設催事

- ・なし果実品評会
- ・農業資材、農産物加工品、農業図書などの展示・販売

◇その他

- ・場内生産物の販売

問 りんご研究所県南果樹部

TEL 62-4111

お知らせ
問 問い合わせ 申 申し込み
H ホームページ F ファックス

高齢者・障害者の 人権あんしん相談

法務省人権擁護局及び全国人権擁護委員連合会が全国一斉に相談日を設け「高齢者・障害者の人権あんしん相談」を通じて高齢者、障害者の人権相談を次のとおり開設します。

◇期間 9月5日～11日まで

◇時間

8時30分～午後7時まで
(土曜日・日曜日は10時～午後5時まで)

◇電話

全国共通人権相談ダイヤル
0570-003-110
(ゼロゼロみんなのひやくとおばん)

◇内容

高齢者や障害者に対する虐待等に関する電話相談。

問 青森地方法務局

TEL 017-776-9024

上北地域定期相談 窓口開設!

日本政策金融公庫青森支店

は、8月25日から上北地域で農業者の方々を対象とした定期相談窓口を新たに開設いたします。農業に関する借入相談や経営相談がございましたら、お気軽にお立ち寄りください。

◇日時

毎月第2、4木曜日
10時～12時(予約制、前日までに公庫あて連絡をお願いします。)

◇会場

上北地域県民局地域農林水産部(十和田合同庁舎2階)

◇その他

三八地域県民局でも開催しています。(毎月第2、4木曜日 午後2時30分～4時30分)

問 日本政策金融公庫青森支店

TEL 017-777-4211

10月から 「地域見守り隊」の 活動がはじまります

お年寄りや体の不自由な方等の孤立を防ぐため、村では民生委員やほのぼの交流協力員による見守りを実施してい

ますが、見守り体制をさらに強化するために、県と共同で、10月から事業者による「地域見守り隊」の活動を推進します。

仕事で新郷村内を回る事業者の皆さんに「地域見守り隊」になっていただき、例えば新聞が何日分も溜まっていて安否が心配など、異変を感じた時に、役場に連絡をする体制を作ります。

住民の皆さんに安心をもたらす取組ですので、ご理解とご協力をお願いします。

問 地域包括支援センター

TEL 61-7560

県庁健康福祉政策課

TEL 017-734-9277

9月9日は「救急の日」

怪我や病気の中でも最も重篤で緊急を要するものは心臓や呼吸が止まってしまった場合です。ついさっきまで元気になっていたのに、突然、心臓や呼吸が止まってしまった…。

私たちは、いつ、どこで、突然の怪我や病気におそわれるかわかりません。

心臓や呼吸が止まった人の治療はまさに1分1秒を争います。心臓や呼吸が止まって10分以上経過すると助かる可能性は、急激に少なくなってしまう。

心臓や呼吸が突然止まった人の命を救うには、次の4つの要素をつなげること(救命のりレー)が重要です。

◇早い119番通報
・通報する時は急がず、落ちて、はつきりとした口調で話す。

◇早い応急手当
・救急車が到着する前の早い心肺蘇生と早い除細動。

◇早い救急処置
・救急救命士などが行う高度な救急処置。

◇早い救命医療
・医療機関における高度な救命医療。

※救急車の適正利用について
明らかに緊急ではないのに救急車を呼ぶ人が近頃増えていきます。皆さんの安心を守るために適正利用にご協力をお願いします。

問 五戸消防署西分遣所
TEL 78-2119

秋の全国交通安全運動

◇目的

この時期は、秋の行楽による事故や、日没が早まる夕暮れ時の事故の多発が懸念されることから、県民一人ひとりに、交通安全思想の普及・浸透を図り、通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣づけることにより、交通事故を防止することを目的とする。

◇期間

9月21日から9月30日まで

◇重点

- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故防止(特に、反射材用品等の着用及び自転車前照灯の点灯の推進)
- 全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- 飲酒運転の根絶

問 青森県県民生活文化課

TEL 017-734-9232

むらのガイド

9月

平成23年 **長月** ながつき September

誕生石 **サファイア**(青石)
— 徳望・誠実 —

人の動き

男 1,451人(±0人)
女 1,550人(-10人)
計 3,001人(-10人)
世帯数960世帯(-1世帯)
(平成23年7月31日現在)



**みんなで支える
国民年金**

日本年金機構

燃えるごみ収集日 新郷村全域 月曜日・木曜日(祭日も収集します)
家庭ごみは収集日の朝に出して下さい。生ごみの水切りにご協力
ごみの減量とリサイクルに取り組みましょう

予防接種相談日 毎週月曜日 正午～午後5時まで TEL 61-7555

2011年9月

日	曜	行事等	備考
1	木	特定健診(～3日)	
2	金	資源ごみ(ペットボトル等2品目)収集日	
4	日	青森県民駅伝競走大会	
5	月	新郷温泉館休館日 献血	
7	水	不用犬引取	
8	木	特定健診(～10日)	
9	金	資源ごみ(缶・新聞等5品目)収集日	
12	月	行政相談 新郷温泉館休館日	
13	火	敬老会	
15	木	特定健診(～17日)	
16	金	資源ごみ(ビン・ペットボトル等2品目)収集日 粗大ごみ収集日 健診説明会 人権相談所	山村開発センター 9:00～12:00
17	土	とことん新郷!! 飲むヨーグルトファン感謝デー 県南地方釣り大会	
18	日	子ども会親子早起き掃除	
19	月	敬老の日	
22	木	特定健診(～24日)	
23	金	秋分の日 村民体育大会 燃えないごみ収集日	
26	月	新郷温泉館休館日	
29	木	特定健診(～1日)	
30	金	介護保険料第2期納期限(普通徴収) 国保税第2期納期限 後期高齢者保険料第2期納期限	

= 高品質農産物の安定生産のため =

有機の里づくり

を推進しよう

良質堆肥で収入UP!!

有機資源センター新郷

平成21年度あおり推きゅう肥品評会

優秀賞受賞



問い合わせ先 TEL 78-3555

営業時間 午前9時～午後4時

(休日: 毎週月曜日、年末年始)

こんにちは! 赤ちゃんで～す

むら た りょう ま
村田 諒 真くん

H22・2・20生

(地区) 戸来

(パパ) 博康

(ママ) 優子

パパとママのねがい

いたずらは程々にね。



はしば ゆうや
橋端 有也くん(さくら組)

悪いやつと仮面ライダーが戦っているところ。お友達に説明しながら、仮面ライダーの歌をうたいながら、楽しそうに、そして、ときどき考えながら描きました。



かわざし みさき
川岸 実福さん(さくら組)

大好きなスイートプリキュアを描きました。大きくなったらプリキュアになりたいからと言って、あつというまに描きあげました。画用紙いっぱい大きく描くことができました。



②11 しんごう保育園

ぼくとわたしの絵